



現住所	フリガナ ①	個人番号
1月1日の住所	伊東市 氏名	印 整理番号
電話番号	職業 (勤務先)	生年月日 M・T S・H 年 月 日
		ブロック番号 ⑤

		① 収入金額	② 必要経費	③ 専従者控除額	所得金額(①-②-③)	
所得金額 (平成28年1/1〜12/31)	営業等				⑪	
	農業				⑫	
	不動産				⑭	
	利子				⑮	
	配当(総合)				⑯	
	給与	源泉徴収票のない方は、裏面に記入してください。	特定経費	給与収入	⑰	⑦
				専従者給与収入	⑲	
	雑	公的年金等	同封の「書き方」をご覧ください。	年金収入	⑳	①
		その他	①	②		⑳
	総合譲渡・一時	⑳	短期所得金額	㉑	長期所得金額1/2 前	㉒
㉓		一時所得金額1/2 前	㉔	一時所得金額1/2 前	㉕	
⑪ + ⑫ + ⑭ + ⑮ + ⑯ + ⑦ + ① + ⑳ + ㉕					合計 ㉖	
山林・退職・分離 (譲渡・株式・配当)		種目	①収入金額	②必要経費	特別控除額	

		損害原因	損害月日	①損害金額 円	②補てんされる金額 円	雑損控除額							
所得から差し引かれる金額 (保険料等は平成28年1/1〜12/31に支払った金額)	雑損控除	①-②差引損失額 円-(総所得金額等×10%)				⑥①							
	医療費控除	①支払医療費 円		②補てんされる金額 円	④④	①-②差引負担額 円	⑥②						
	社会保険料控除	国民健康保険税 円	国民年金保険料 円	介護保険料 円	後期高齢者医療保険料 円	その他 円	⑥③						
	小規模企業共済等掛金控除	支払った第一種共済掛金と心身障害者扶養共済掛金との合計額					⑥④						
	生命保険料控除	①①	新生命保険料の計 円	①③	新個人年金保険料の計 円	①⑤	介護医療保険料の計 円	⑥⑤					
		①②	旧生命保険料の計 円	①④	旧個人年金保険料の計 円								
	地震保険料控除	地震保険料の計 円		①⑥	旧長期損害保険料の計 円		⑥⑦						
	寄附金控除	寄附先名称	寄附金額 円	寄附金額の内訳 地方団体分 円 住所地の共同募金会・日赤支部 円 市・県条例指定分 円			⑥⑨						
	本人該当欄 (あてはまるものを○でかこんでください。)	寡婦・寡夫控除	死別・離別・生死不明・未帰還 控除	勤労学生控除	(学年) 年	寡婦(夫)勤労学生	①	0.000					
		本人障害	身・精・療(級)			障害者(本人・扶養)	②	0.000					
配偶者控除 (配偶者特別控除)	氏名	生年月日 M・T・S・H	居住形態	障害	配偶者	③	0.000						
	個人番号	配偶者の所得 ㉗			配特	④	0.000						
扶養控除 (平成13年1月1日以前に生まれた人)	フリガナ氏	続柄	生年月日 M・T・S・H	居住形態	障害	扶養	⑤	0.000					
					身・精・療(級)	基礎	⑥	380.000					
					身・精・療(級)								
					身・精・療(級)								
合計 ㉘						⑥①~⑥⑤・⑥⑦・⑥⑨・①~⑤の合計							
控除対象外扶養親族 (平成13年1月2日以後に生まれた人)	フリガナ氏	続柄	生年月日 H	居住形態	障害	本人障害者	未障害者	寡婦	寡夫	勤労	専従者	給付受給者	青少年
					身・精・療(級)	E	F	G	I	J	K	L	M
					身・精・療(級)	専従者	1	2	1				
					身・精・療(級)	均等制	5	6	7	徴収希望	特		
					身・精・療(級)								

※ 控除額は、所得税の控除額で記入してください。

徴収方法の選択 (給与所得及び公的年金等にかかる所得以外の市・県民税の徴収方法) 希望する番号を○でかこんでください。

- 1 特別徴収 (給与から差し引く)
- 2 普通徴収 (本人が納める)

1 給与所得の内訳

(日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。)

月	日	給	勤務 日数	月	収
1		円			円
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
賞 与 等					円
合 計					
勤 務 先 名					
勤 務 先 所 在 地					
電 話 番 号					

2 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	所得の生じる場所	① 収入金額	② 必要経費	③ 専従者控除額
		円	円	円

3 配当所得に関する事項

配当所得の種類	所得の生じる場所	支払確定年月	① 収入金額	② 必要経費
			円	円

4 雑所得(公的年金等以外)に関する事項

種 目	所得の生じる場所	① 収入金額	② 必要経費
		円	円

5 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		① 収入金額	② 必要経費	差 引 金 額 (① - ②)	特別控除額	所 得 金 額 (差引金額 - 特別控除額)
総合譲渡	短 期	円	円	円	円	②⑥ 円
	長 期					②⑦
一 時						②⑧
合計②⑥ + [(②⑦ + ②⑧) × 1/2]						②⑨

右の②⑥、②⑦、②⑧の金額を、それぞれ表面の②⑥、②⑦、②⑧に記入してください。
右の合計金額を表面の②⑨の所得金額欄に記入してください。

6 別居の配偶者・扶養親族・専従者の氏名、住所

氏 名	住 所

7 専従者に関する事項

氏 名	続柄	生 年 月 日	従事月数	専従者給与(控除)額
		個 人 番 号		
		M・T・S・H		円
		M・T・S・H		
		M・T・S・H		
		M・T・S・H		

8 配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除に関する事項

特定配当等に係る所得金額、特定株式等譲渡所得金額を総所得金額に含め、配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合は、右の各欄に配当割額及び株式等譲渡所得割額を記入してください。

配 当 割 額 控 除 額	円
株 式 等 譲 渡 所 得 割 額 控 除 額	

9 所得のなかった方の記載欄 (表面の配偶者・扶養親族の控除欄に記入された方を除く)

前年(平成28年)中、所得のなかったことを次により○をつけ、記入してください。

1 下記の者から扶養・援助を受けていた。

氏 名 _____ 続柄 ()

住 所 _____

2 学生の場合(学年は、平成28年12月31日現在で記入)

学校名 _____ 年 (年 月卒業見込)

3 生活保護法による生活扶助を受けていた。

(S・H 年 月 日から H 年 月 日まで)

4 雇用保険法による失業給付を受けていた。

(H 年 月 日から H 年 月 日まで)

5 非課税年金を受給していた。

イ 遺族年金 ロ 障害年金 ハ その他

(支給元 _____ 年間受給額 _____ 円)

6 その他
(前年中の生活状況等をできるだけ詳しく記入してください。)

代筆の場合は、代筆者の氏名・続柄・連絡先を記入

氏名 _____ 続柄 ()

印 _____ 連絡先 ☎ ()

源泉徴収票・所得控除の証明書等の右端をここに貼ってください。